

自作 Google スピーカで I/O

ご購入はこちら

中村 仁昭, 岩貞 智

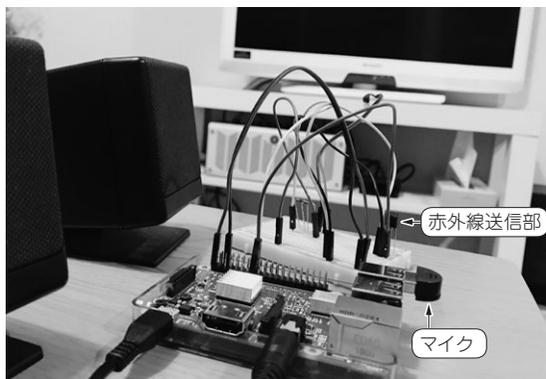


写真1 今度はGoogle提供のクラウド・アプリ開発環境を使って声でRaspberry PiのI/Oをたたく。Actionと呼ばれる連係動作プログラムを作る



写真2 声でRaspberry PiのGPIOをON/OFFできるひとまずテレビのリモコンとして使った

アマゾンのSkillと同じように、Google AssistantにはActionがあります。本章ではActionの作り方を解説します。これでMy装置を音声で操作できるようになります(写真1, 写真2, 図1)。ここではラズベ

リー・パイを用いて、赤外線を使って家電の操作を行います。赤外線での家電操作には前章のRaspberry Pi環境に追加で、赤外線送信モジュールが、さらにコードを学習させる場合は受信モジュールが必要となります。

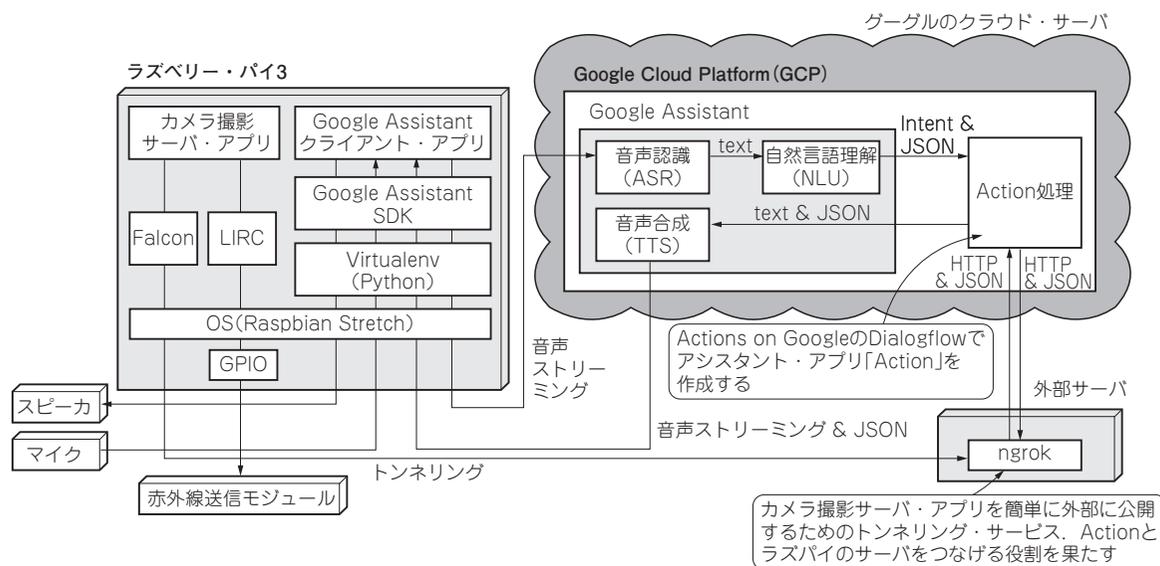


図1 自作Google・スピーカと連携するアクションを作って声でI/O操作を行う